

福知山環境会議幹事会議事録

第9回（令和元年12月17日（火））

出席者：田倉代表、森田、芦田、土田（崇）、中尾、佐藤
井上（和）、井上（義）、小牧、桐村、岩木、梅田

●報告事項

（1）各プロジェクトの活動報告について

・由良川・里山プロジェクト

12月8日（日）に予定していた明智藪整備及び門松作りが雨のため中止となった。

補助金を利用した活動は12月末で終了する。年明け以降は、環境会議の予算内で明智藪の整備を続けていきたい。

・ゴーヤ先生による広報活動プロジェクト

11月25日（前回幹事会）以降のイベント対応はなし。

今後の予定は、12月28日（土）に京都セレクトッド学園（KSG）令和元年終業式（in ホテル平安の森京都）への対応、1月3日（金）11時から御霊神社で初詣を行い、12時から初詣に来られたファンの方との交流イベントを行う予定。

また、今年もゴーヤ先生宛の年賀状の受付をしている。抽選で100名の方にお返事を返すこととしている。

福知山お城まつりが2020年4月11日（土）～4月12日（日）に開催される予定。ゴーヤ先生活動開始から10周年を迎えるため、記念のイベントとする予定にしている。

・みどりのカーテン実施率日本一プロジェクト

12月2日（月）に「みどりのカーテン自慢コンテスト」の表彰式を、教育・保育部門で最優秀賞を受賞された福知山市立川口中学校で実施した。

・ごみ減量化と生ごみ堆肥化プロジェクト

12月10日（火）に環境パークで生ごみ堆肥づくり講習会を開催し、2名が受講された。参加者のうち1名は、プランターを堆肥箱の代わりに利用し、生ごみ堆肥化にチャレンジすると意気込んでおられた。

●協議事項

・令和元年度予算執行状況について（別紙参照）

12月16日時点の予算の執行状況は別紙のとおり。予算から決算見込み額を差し引いた約18万は支出が可能となっている。領収書等をお持ちであれば、事務局に提出いただきたい。金額はあくまで見込みであり、各プロジェクトで支出等が必要なところは、事務局等と調整をお願いしたい。有効に資金を活用していけるよう、すすめていきたい。

(その他意見等)

- ・現時点の予算執行状況が分かり、よかった。なるべく活用したい。
- ・市内のお店や施設にもっとチラシを配るなど、勧誘や広報をうまくしなければ、もったいない。会員だけで活動するのではなく、一般の人になるべく参加をしてもらえるように広報していかないと。チラシを配ることは協力させてもらう。
- ・具体的にどこに配るなどを幹事会の場で話し合い、自分の知っているお店や行きやすいところに会員が配布すればよいのではないかな。
- ・人の集め方や広報の仕方の見直しを行う必要があるかもしれない。
- ・一般参加者が多い少ないで一喜一憂するのではなく、地道に活動を続けていくのも大事だと感じている。必要などころの見直しもちろん必要だが。
- ・由良川・里山プロジェクトでもチラシを作って、市内施設等に持って回れば参加者は増えると感じる。
- ・「自分が知っているところは行きますよ」と気楽にそういう広報活動が出来たらと思うが。

●今後の行事について

- 1/ 5 (日) サケ卵の仕分けと配布 (16:00~18:00)
中丹広域振興局 綾部総合庁舎
- 1/14 (火) 生ごみ堆肥化教室 (13:00~15:00) 環境パーク
- 1/19 (日) 明智藪整備 (9:00~15:00) 明智藪

●その他 (意見など)

- ・意見等があれば事務局まで御連絡をお願いいたします。
- ・手元に福知山環境会議の活動に関する領収書等をお持ちであれば、事務局まで御提出のほどよろしくをお願いいたします。

●次回幹事会開催予定日

1月28日 (火) 午後6時30分から
環境パーク リサイクルプラザ2階 会議室

